

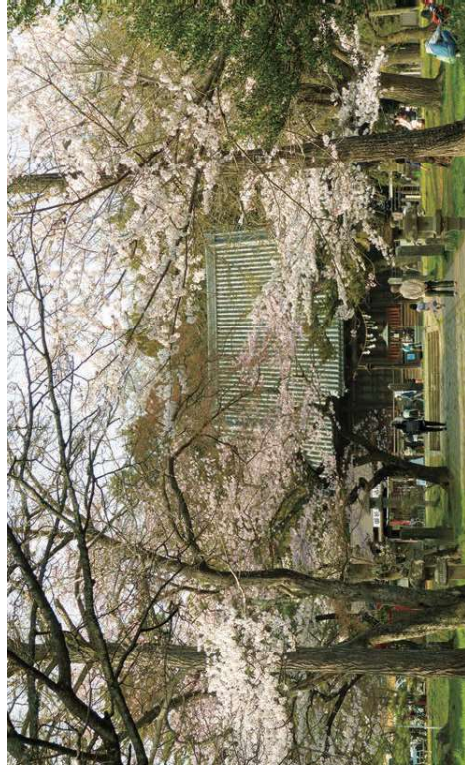
薬師堂周辺 (陸奥国分寺跡・木ノ下公園)

やくしどうしゅうへん
むつこくぶんじあときのかこうえん

木々の間に漂う歴史のかおり

地下鉄東西線薬師堂駅の西側にある陸奥国分寺跡の一角は、広々とした緑のスポットになっています。陸奥国分寺跡の境内にある現在の薬師堂は慶長12年(1607年)、伊達政宗公が講堂跡に建立したもので、国の重要文化財に指定されています。境内には薬師堂の他にも県指定文化財の仁王門や市登

録文化財の准胝観音堂など歴史ある建物が建つとともに、市の保存樹木に指定されているアラカシ、イチヨウなどが枝を広げ、濃い緑を形づくっています。サクラの木も多く、満開の季節になると花を愛でる人たちが賑わいます。悠久の歴史を感じながら、木々に癒される場所です。



▲仁王門を抜けると国指定の重要文化財である陸奥国分寺薬師堂がある

若林区マップA



アクセスガイド

地下鉄東西線「薬師堂」下車。徒歩3分

- 所在地：若林区木ノ下三丁目8-1外
- TEL：陸奥国分寺薬師堂/
022-291-2840
史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設/
022-214-8893

鯿口の音撥ね反す春障子 山田孝子

彫り深き三千風の白碑小鳥来る 伊藤 勇

青葉区

宮城野区

若林区

太白区

泉区



▲黄葉したイチヨウと鐘楼(撮影:庄子源六)



▲木ノ下公園は子どもたちの遊び場



▲仁王門(撮影:阿部篤)



▲史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設「天平回廊」



▲准胝観音堂(撮影:庄子源六)

ひとこと

朱塗りの柱が印象的な「天平回廊」のある史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設では国分寺の歴史などを学ぶことができます。